

風戸研究奨励会 第四回〈風戸賞〉受賞講演会

開催報告

財団法人風戸研究奨励会（理事長 田中 通義）は、2011年5月16日（月）、社団法人日本顕微鏡学会第67回学術講演会（福岡国際会議場）内にて、第四回〈風戸賞〉受賞講演会を開催しました。

当日は、日本顕微鏡学会の方をはじめ、企業や研究所、市民の方など、多くの方々にご来場いただきました。

講演会は以下の内容で行われ、参加者の皆様から積極的なご質問があり、受賞講演会への関心の高さが伺えました。

ご参加いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。

理事長 挨拶



田中 通義（東北大学 名誉教授）



特別講演

演題：「科学技術・学術を巡る最近の動向と第4期科学技術基本計画について」

文部科学省 科学技術・学術政策局 政策課長 佐野 太 様



京都大学大学院 理学研究科
教授 藤吉 好則 様

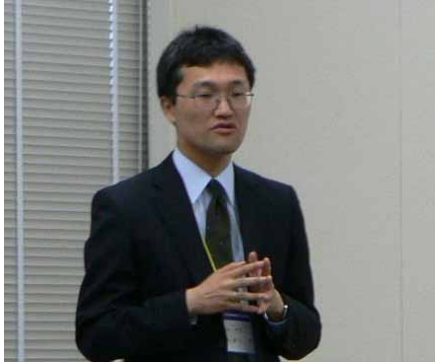
特別講演

演題：「電子顕微鏡による膜タンパク質研究の現状と展望」



第四回〈風戸賞〉受賞講演

石川 尚 様



研究課題：

「クライオ電子線トモグラフィ法による鞭毛・
繊毛の構造解析」

スイス連邦共和国 国立パウル・シェラー研究所
シニアサイエンティスト



森 茂生 様



研究課題：

「電子顕微鏡を用いた機能性材料の材料物性的研究」

大阪府立大学 大学院 工学研究科 教授



受賞講演会終了後には、第四回〈風戸研究奨励賞〉受賞者の村上健次様の授与式を行いました。

村上 健次 様



研究課題：

「クライオ電子顕微鏡解析による真核生物転
写開始の構造研究」

スタンフォード大学 医学部 研究員

